

# 令和6年度事業報告書

公益社団法人日本歯科先端技術研究所

## 1 研究開発事業に関すること

歯科先端医療に関する調査・研究によって学術・技術の発展を図ることを目的として、歯科大学の研究機関等の協力に基づき共同研究を行い、研究成果を学術大会、学術会誌等で公表している。令和6年度は以下のとおり。

(1) 契約相手：岩手医科大学長・祖父江憲治

研究題目：「表面処理したインプラントの細菌との反応」

(2) インプラントに関する論文は5編、発表は17編。(別紙「業績一覧表」参照)

## 2 学術講演会・市民公開講座の開催

### (1) 学術講演会

ア 日時：令和6年6月23日(日)9時50分～16時30分

場所：ステーションコンファレンス東京(東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー)

テーマ：「これからの歯の保存を再考する」

#### <会員発表>

- ① 本部悠一郎先生：「重度の慢性化膿性根尖性歯周炎に対しマイクロスコープを用いた根管治療にて保存を試みた1症例」
- ② 上妻渉先生：「上顎右側第二小臼歯中間欠損部にインプラント補綴治療を行った1症例」
- ③ 徳山裕輔先生：「下顎前歯部欠損に対し、接着ブリッジを用いた1症例」
- ④ 三宅史恵先生：「他院で埋入したインプラントを結合組織移植と矯正治療によりリカバーした1症例」
- ⑤ 森田俊雄先生：「左側下顎第二小臼歯の先天欠如に対しインプラントを応用した1症例」
- ⑥ 藤森啓先生：「欠損部に対して残存歯の保存を目的としたインプラント補綴治療を行った1症例」

#### <特別講演>

講師：武市収先生(日本大学歯学部主任教授)

演題：「歯内療法のパラダイムシフト」

参加者：80名

イ 日時：令和7年3月1日(土)・2日(日)

場所：ステーションコンファレンス東京(東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー)

テーマ：「カリオロジー・ペリオドントロジーに基づく予防歯科を目指して」

第1日目：15:00～18:00 参加者：65名

#### <会員発表>

- ① 大羽陽樹先生：「下顎右側第一大臼歯欠損に対してインプラント治療を行った一例」
- ② 刈屋友彰先生：「下顎左側第二大臼歯部3度根分岐部病変に対し歯周組織再生療法を行った一例」

- ③ 曾根田皓士先生：「リッジプリザベーションにより大規模な骨造成を回避した症例」
- ④ 前田千裕先生：「インプラントの安定性に関与する周囲軟組織状態の考察」
- ⑤ 松井雄一郎先生：「重度辺縁性歯周病患者にボーンアンカーブリッジを用いた症例」
- ⑥ 大竹伯房先生：「十分な医療面接を行い全顎的に治療を行った一症例」
- ⑦ 佐藤大典先生：「天然歯との調和を目指したインプラント治療」
- ⑧ 春日太一先生：「先天欠損部における自家歯牙移植と術後矯正治療への考察」
- ⑨ 山根晃一先生：「当院における口腔内スキャナーの活用」

第2日目：9:00～16:30 参加者：160名

<会員発表>

- ① 徳山裕輔先生、西川睦先生：「当院で実施している患者に寄り添った歯周治療について～歯科恐怖症患者へのアプローチ」
- ② 榊原毅先生、牧秀美先生：「近赤外線技術によるう蝕検知機器を用いたより精度の高いう蝕探知について」
- ③ 大橋功先生、喜田さゆり先生：「重症化予防して健康長寿を実現するための歯科医院の役割～歯科は患者さんの伴走者」

<特別講演>

講師：天野敦雄先生（大阪大学名誉教授）  
 演題：「う蝕と歯周病の予防と治療：令和の新常識」

(2) 市民公開講座

ア 日時：令和6年6月23日（日）13時00分～14時30分

場所：ステーションコンファレンス東京

講師：和泉雄一先生（総合南東北病院オーラルケア・ペリオセンター長）

演題：「歯と全身の健康を守る歯周治療の変遷」

参加者：128名

イ 日時：令和7年3月2日（日）11時00分～12時00分

場所：ステーションコンファレンス東京

講師：黒川綾先生（歯科衛生士）

演題：患者との長期的な関りにおける歯科衛生士の可能性と限界 ～超高齢社会での歯科医師との連携の重要性～

参加者：160名

3 地区会学術講演会・研修会

(1) 東北・北海道地区学術講演会・研修会（地区会長・縣潔理事）

ア 日時：令和6年4月21日（日）10時00分～15時00分

場所：北海道歯科医師会館

講師：齊藤正人先生

演題：「新規MTAの開発と臨床応用」

参加者：20名（会員5名／非会員15名）

イ 日時：令和6年7月21日（日）10時00分～14時00分

場所：北海道歯科医師会館

講師：田中義篤先生

演題：「デジタル技術によるインプラント治療の変革」

参加者：17名（会員5名／非会員12名）

ウ 日時：令和6年11月17日（日）10時00分～16時50分

場所：北海道歯科医師会館

講師①工藤昌之先生

演題：「リスク要因としての硬組織マネージメント」

講師②高橋徹次先生

演題：「インプラント周囲炎のリスク要因としての軟組織マネージメント」

講師③越智守生先生

演題：「NISと共に歩んだ口腔インプラント学・治療・研究」

講師④鈴木俊秀先生

演題：「上顎左側埋伏犬歯を抜歯後、骨造成を2回試みたインプラント症例」

講師⑤今井照彦先生

演題：「下顎右側第一大臼歯の欠損部にインプラント治療を行った1症例」

講師⑥金森敏和先生

演題：「義歯はインプラントの対局にあるのか？」

参加者：102名（会員10名／非会員92名）

（2）関東・甲信越地区学術講演会・研修会（地区会長・大橋功常任理事）

ア 日時：令和6年9月22日（日）10時00分～13時00分

場所：事務局

講師：岡口守雄先生

演題：「ここまでできる歯髄・歯牙保存の最前線」

参加者：26名（会員25名／非会員1名）

イ 日時：令和7年2月2日（日）10時00分～15時00分

場所：事務局

講師：遠藤富夫先生

演題：「ラテラルアプローチを体験して自分の臨床に取り入れましょう！！」

参加者：23名（会員23名／非会員0名）

（3）近畿・北陸地区学術講演会・研修会（地区会長・森本恭司副会長）

ア 日時：令和6年4月18日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム

講師①：葛山智彦先生

演題：「脳血管障害について」

講師②：下野秀虎先生

演題：「貧血について」

参加者：31名（会員28名／非会員3名）

イ 日時：令和6年5月8日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム

講師①：徳山裕輔先生

演題：「保険改定について」

講師②：新開充先生

演題：「歯科外来・在宅ベースアップ評価量についての疑問点と私見解釈

参加者：40名（会員30名／非会員10名）

ウ 日時：令和6年6月13日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム

講師：徳山裕輔先生

演題：「保険改定について」

参加者：36名（会員28名／非会員8名）

エ 日時：令和6年7月6日（土）15時30分～18時30分

場所：㈱ヨシダ大阪支店 5F セミナールーム

講師①：畑中昭彦先生

演題：「医院にあった顕微鏡の選択方法と臨床での活用について」

講師②：小田亜里奈先生

演題：「歯科衛生士が顕微鏡を扱うためのプロセスとメリットについて」

参加者：44名（会員32名／非会員12名）

オ 日時：令和6年9月12日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム

講師①：葛山智彦先生

演題：「日々の診療におけるインプラント症例について」

講師②：金田叔朗先生

演題：「インプラント周囲炎への対応症例について」

参加者：29名（会員25名／非会員4名）

カ 日時：令和6年10月10日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム

講師：森山健太郎先生

演題：「咬筋肥大に対するボツリヌストキシン治療について」

参加者：30名（会員27名／非会員3名）

キ 日時：令和6年11月14日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム

講師①：徳山裕輔先生

演題：「上顎多数歯欠損に対しインプラント治療を行った1症例について」

講師②：戸尾善哉

演題：「精神疾患（統合性失調症、うつ病）について

講師③：岸川将嗣

演題：「歯科治療恐怖症について」

参加者：32名（会員27名／非会員5名）

ク 日時：令和6年12月14日（木）14時00分～17時30分

場所：オステムセミナールーム

講師：遠藤富夫：「歯周病患者のインプラント治療と天然歯の保存を考える（再生医療、切除療法）について」

「インプラント治療の臨床の幅を広げるハードティッシュマネジメント（GBR、サイナスリフト・ソケットリフト）について

参加者：28名（会員25名／非会員3名）

ケ 日時：令和7年1月25日（土）19時00分～21時30分

場所：オステムセミナールーム

講師：酒井雄平先生

演題：「現代の効率的且つ効果的な集患メソッドについて」

参加者：27名（会員24名／非会員3名）

コ 日時：令和7年2月16日（日）9時00分～16時00分

場所：ホテルニューオータニ大阪

講師：小松啓之先生

演題：「エビデンスと経験に基づく抜歯基準と欠損補綴の有効性を再考する」

参加者：27名（会員24名／非会員3名）

講師：小林実先生

演題：「歯の保存の可能性を再考し、口の健康を維持する為の治療の予知性を見極める」

参加者：211名（会員87名／非会員124名）

サ 日時：令和7年3月13日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム

講師①：岸川将嗣先生

演題：「Bassi Logicについて」

講師②：桐林尚司先生

演題：「骨粗鬆症における「歯科発の医科歯科連携」の必要性について

参加者：28名（会員22名／非会員6名）

（4）中国・四国地区学術講演会・研修会（地区会長・松江正芳理事）

ア 日時：令和6年4月21日（日）9時15分～12時15分

場所：山口県歯科医師会館

講師：河野哲先生

演題：「根管洗浄と貼薬」

参加者：23名（会員12名／非会員11名）

イ 日時：令和6年9月1日（日）9時00分～12時00分

場所：秋穂荘

講師：田中悟先生、藤本茂樹先生

演題：「インプラント治療の基礎を再考する」、「多職種連携における歯科医師の立ち位置とその役割」

参加者：10名（会員10名／非会員0名）

ウ 日時：令和7年1月26日（日）9時15分～12時00分

場所：山口県医師会館

講師：柴垣博一先生

演題：「インプラントの長期安定」

参加者：27名（会員27名／非会員0名）

エ 日時：令和6年8月1日～令和7年3月6日、（木）20:00～21:00

月例研修会（会員発表）

参加者：10名

（5）沖縄地区学術講演会（地区会長・新崎博文理事）

日時：令和6年12月22日（日）16時00分～18時00分

場所：たから歯科3階 研修室

講師：金田隆先生

演題：「インプラント治療に必要な画像診断」

参加者：16名（会員10名／非会員6名）

#### 4 委員会報告

（1）総務委員会（委員長・下野純司常任理事）

- ① メールマガジンの配信について、令和6年度は121回配信を行った（参考：令和3年度68回、令和4年度81回、令和5年度102回）
- ② ホームページの更新を随時行い、学術大会及び関係団体主催の学術大会等並びに各委員会主催の研修会・講習会等の情報をタイムリーに提供した。

（2）財務委員会（委員長・木村英一郎副会長）

- ① 令和6年5月16日（木）13時から事務局において、担当役員等の立ち合いのもと監事監査を行った。事業報告は法令及び定款に従って法人の事業状況を正しく示しており、計算書類及び財産目録等については、法人の財産、損益の状況などすべての重要な点において適正に処理されていると講評があった。
- ② 令和6年11月28日（木）13時から事務局において、令和6年度の予算執行状況に関する会議を行った。
- ③ 令和7年2月20日（木）13時から事務局において、令和7年度の予算に関する会議を行った。

（3）学術委員会（委員長・遠藤富夫常任理事）

事業内容は、前述1の「研究開発事業に関すること」、前述2の「学術講演会・市民公開講座の開催」及び前述3の「地区会学術講演会・研修会」の項に記載している。

（4）認定講習会委員会（委員長・老川秀紀常任理事）

公益社団法人日本口腔インプラント学会（以下「学会」という）の研修施設として認定されている当法人は、歯科インプラント及び歯科先端医療に関する専門的な知識の普及・啓発並びに技術の向上を図ることを目的に認定講習会を実施している（単位数115）。

学会の資格である専修医、専門医及び指導医の申請には認定講習会を受講していることが必須条件となっている。

受講生の募集は、歯科雑誌等に広告を掲載し、令和6年度を受講生は34名であった。実施期間は令和6年4月から12月までの全16回（8月を除く）。内容はインプラントの基礎知識、生体反

応（病理・病態）、手術・実習等であり、会場参集とオンラインのハイブリット方式で実施した。研修内容については毎年計画時に見直しを行っている。

(5) 資格対策委員会（委員長・江黒徹理事）

ア 学会の資格対策講習会の開催

① ケースプレゼンテーション試験対策講習会：13名の受験希望者に4月19日（金）、4月24日（水）、5月15日（水）、5月22日（水）、6月5日（水）、6月12日（水）、10月9日（水）、10月16日（水）、11月12日（火）、11月19日（火）、12月17日（火）にオンラインにて開催した。

② 専門医試験対策講習会：3名の受験希望者を対象に7月10日（水）、8月7日（水）、10月2日（水）、11月6日（水）、12月3日（火）にオンラインにて開催した。

③ 専修医申請対策講習会：7月3日（水）に開催した。

イ 岩手医科大学と共同研究事業

共同研究を行い、以下の2演題を（公社）日本インプラント学会学術大会（京都）にて発表した。

① 「低濃度硫化物溶液がチタン合金の変色に及ぼす影響」

今宮圭太、小室美樹、麻生幸男、遠藤富夫、金田叔朗、山根晃一、佐々木かおり、武本真治

② 「脱離したインプラント体の表面分析」

吉野晃、船木弘、遠藤富夫、江黒徹、野村智義、奥森直人、吉成正雄、武本真治

上記2演題と2022年度契約として発表した以下の演題についても急ぎ投稿予定である。

「アルミナブラストしたジルコニアとチタン板との接着強さ」

佐々木かおり、野村智義、竹島明道、吉野晃、大橋功、木村英一郎、老川秀紀、武本真治

ウ 当法人の内部資格である認証医・認定医・指導医の審査

① オンラインにて、認定医試験を開催し審査した。

② 内部資格を更新される先生方について、随時メールにて審査を行った。

エ 学会専門医・専修医資格を更新する会員に対し、更新書類の確認・修正指導を行った。

オ ケースプレゼンテーション試験合格者のうち、ケースプレゼンテーション論文を投稿する先生を対象に事前査読を行った。

(6) NFC（日先研フォローアップクラブ）委員会（委員長・吉野晃専務理事）

ア 学会資格試験体験談 ―傾向と対策―

日時：令和6年5月8日（水）

発表：嶋田秀芳先生、池田達智先生

イ 全員ケープレ大会（2023年度認定講習会受講生による）

日時：令和6年7月21日（日）

① 佐藤大典先生：「下顎右側第二小臼歯欠損に対しインプラント治療を行った1症例」

② 相川慶郎先生：「下顎左側第一大臼歯の歯根破折に対してインプラント治療を行った1症例」

③ 刈屋友彰先生：「歯根破折により抜歯となった右側下顎第一大臼歯に対してインプラント補綴を行った1症例」

- ④ 佐竹一貴先生：「歯根破折により喪失した上顎右側第一小臼歯にインプラント補綴を行った一症例」
- ⑤ 杉山裕貴先生：「下顎左側第一大臼歯中間欠損に対しインプラント補綴を行った一症例」
- ⑥ 谷本裕之先生：「下顎左側遊離端欠損に対してインプラント治療を行った1症例」
- ⑦ 友田航輔先生：「下顎右側第一大臼歯欠損部にインプラント補綴を行った一症例」
- ⑧ 新美敬太先生：「咬合保持の喪失をインプラントによって獲得を目指した1症例」
- ⑨ 前田千裕先生：「下顎左側第二小臼歯及び大臼歯部欠損にインプラント治療を行った1症例」
- ⑩ 松井雄一郎先生：「下顎左側第1大臼歯にインプラント補綴を行った一症例」

#### ウ 講演会

日時：令和6年9月11日（水）

講師：野村智義先生

テーマ：「学会発表における倫理審査について」

#### エ 学会学術大会予演会

日時：令和6年10月23日（水）

- ① 遠藤富夫先生：「重度歯周病患者に対する咬合再構成—歯列矯正とインプラント治療の有用性—」
- ② 船木弘先生：「不適切な顎位により咀嚼機能障害を発症した患者にインプラントを用いて機能回復させた症例」
- ③ 前川修一郎先生：「上顎前歯部のインプラント治療に Modified socket shield technique を併用した7年7か月経過症例における審美的臨床評価」
- ④ 三宅史恵先生：「既存のインプラントに結合組織移植を適用し包括的治療にて審美的および咬合の改善を行った臨床での工夫」
- ⑤ 山内大典先生：「インプラントオーバーデンチャーを応用した下顎無歯顎高度顎堤吸収症例におけるQOLの改善」
- ⑥ 春日太一先生：「歯槽骨形成に特化して開発された手術用ドリルを応用した歯の移植の治療法の工夫」

#### オ 講演会

日時：令和7年1月15日（水）

講師：船木弘先生

テーマ：「咬合治療における診断と臨床的 GoA 活用法」

#### カ 講演会

日時：令和7年3月12日（水）

講師：池田昌平先生

テーマ：「歯科放射線学」

#### (7) 認定歯科衛生士・技工士委員会（委員長・山田晴樹理事）

##### ア 学会認定インプラント専門歯科衛生士受験対策セミナー（ZoomによるWeb開催）

日時：令和6年8月11日（日）

講師：昇直美先生

石井洋行先生

内容：「歯科衛生士の取り巻く環境・衛生士試験」

「資格取得者からのアドバイス」

「申請書類、資料作成のポイント」

参加者：10名

イ 第17回歯科衛生士セミナーを以下のとおり行った。参加者：24名

1回目：令和7年1月26日（日）、日先研事務局（ハイブリット開催）

講師①：山田晴樹先生

演題：「日先研紹介ガイダンス及びインプラント治療での歯科衛生士の役割」

講師①：柏井伸子先生

演題：「インプラントメンテナンス～やるべきこと・やってはいけないこと～」

2回目 令和7年2月16日（日）、日先研事務局（ハイブリット開催）

講師：薄井由枝里先生

演題：「大切な患者さんを衛る“口腔内外チェック”」

（8）MCI サポート認定委員会（委員長・米山俊之常任理事）

ア 施設基準講習会

1回目：令和6年5月19日（日）12:00～17:00（Zoomを使用したWeb開催）

参加者：97名

講師①：野村智義先生

講義題目：「歯科外来診療の感染経路別予防策及び新型インフルエンザ等感染症等を含む  
対策・発生動向等」

「偶発症等に対する緊急時の円滑な対応」

「医療事故への対策・対応と医療安全対策」

講師②：野本秀材先生

講義題目：「歯科疾患の重症化予防に資する継続管理（エナメル質初期う蝕管理、根面う蝕  
管理及び口腔機能の管理を含む）」

「う蝕の重症化と継続管理」

「歯周病の重症化予防と継続管理」

講師③：米山俊之先生

講義題目：「口腔機能の管理 ～食べる機能を維持するために～」

「小児の心身の特性」

講師④：奥森直人先生

講義題目：「認知症に関する知識と対応」

「高齢者の心身の特性」

講師⑤：柴垣博一先生

講義題目：「在宅医療・介護に関する知識と対応」

講師⑥：大橋功先生

講義題目：「施設基準に関する申請と保険請求について」

2回目：令和7年3月16日（日）12:00～17:00（Zoomを使用したWeb開催）

参加者：41名

講師①：野村智義先生

講義題目：「歯科外来診療の感染経路別予防策及び新型インフルエンザ等感染症等を含む  
対策・発生動向等」

「偶発症等に対する緊急時の円滑な対応」

「医療事故への対策・対応と医療安全対策」

講師②：野本秀材先生

講義題目：「歯科疾患の重症化予防に資する継続管理（エナメル質初期う蝕管理、根面う蝕  
管理及び口腔機能の管理を含む）」

「う蝕の重症化と継続管理」

「歯周病の重症化予防と継続管理」

講師③：米山俊之先生

講義題目：「口腔機能の管理 ～食べる機能を維持するために～」

「小児の心身の特性」

講師④：奥森直人先生

講義題目：「認知症に関する知識と対応」

「高齢者の心身の特性」

講師⑤：柴垣博一先生

講義題目：「在宅医療・介護に関する知識と対応」

講師⑥：大橋功先生

講義題目：「施設基準に関する申請と保険請求について」

イ 口腔機能低下症の診断と管理<日頃の診療に役立つ検査・オーラルフレイル対策研修会>

日時：令和6年11月17日（日）9:30～13:30（事務局において講義と実習）

講師：古屋純一主任教授（昭和大学歯学部口腔健康管理学講座口腔機能管理学部門）

内容：9:30～11:00 口腔機能低下症の診断と管理

11:10～11:40 実習デモ

11:40～13:00 相互実習

13:00～13:30 質疑応答・まとめ

参加者：15名

ウ MCI サポート歯科医・MCI サポート歯科衛生士認定講習会兼更新講習会

日時：令和7年1月19日（日）10:00～12:10（ハイブリッド開催）

講師①：米山俊之先生

テーマ：「歯科医療と認知症（総論）」

講師②：久堀保先生

テーマ：「認知症」

講師③：小谷泰子先生

テーマ：「認知症と嚥下障害～歯科医療従事者ができること」

講師④：安田朝子先生

テーマ：「認知症のスクリーニング検査・MoCA-Jの実習」

参加者：55名

(9) 編集発行委員会（委員長・溝口尚常任理事）

当法人は、機関誌（学会誌）の発行を通じて歯科インプラント及び歯科先端医療に関する専門

的な知識の普及・啓発を図っている。

掲載内容は、歯科大学の先生や会員から投稿された論文、症例報告及び会員情報並びに各種委員会報告、各地区の研修会日程・報告、会員紹介等で、投稿は「論文投稿規程」に基づいている。

発行は年3回で、令和6年度は第30巻2号、3号、第31巻1号を発行し、会員のほか全国の歯科大学、歯科大学図書館及び厚生労働省等の行政機関並びに関連団体に配布した。

(10) 国際渉外委員会（委員長・大橋功常任理事）

ア 本会学術講演会において長年にわたり ASEAN からの若手研究者との学術交流を実施してきたが、途中、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、感染拡大予防の見地から一時的に対面での参加は中断せざるを得なかった。幸い当法人執行部や学術委員会ははじめ関係者のご理解とご協力を得ることができ、従来の対面形式で再開することができた。

令和7年3月1日（土）、2日（日）に開催した学術講演会でも東京科学大学大学院にミャンマーから留学している大学院生を招待し、講演会終了後の懇親会を含めて親交を深めた。

イ 海外学術大会等参加による学術交流について、インプラント治療や歯周病治療など本会研究分野に関連する海外の学術大会に参加する日本人研究者や臨床家も増加してきた。新しい感染症の拡大予防には充分配慮しつつ、執行部と相談の上、会としての組織的な参加も検討していく必要があると考えている。今後も引き続き情報収集やその提供に努めたい。

(11) 倫理審査委員会（委員長・野村智義専務理事）

令和6年度の倫理審査状況は以下のとおり。

申請者：春日太一

研究課題名：「意図的再移植術により保存可能であった15症例の比較・検討」

審査結果：修正した上で承認

承認番号：025

承認月日：2024年4月17日

(12) 地区連携委員会（委員長・森本恭司副会長）

令和7年3月2日（日）、ステーションコンファレンス東京で開催の令和6年度第2回学術講演会時に開催し、情報・意見交換を行った。

**5 研修会、講習会への参加及び学会への出席・発表を通じ、積極的な歯科先端医療研究（学術）の習得を促す事業に関すること**

（1）令和6年度における研究発表は、前述1の「研究開発事業に関する項目」のとおり。

（2）資格付与事業として認定医、指導医の取得・更新状況を当法人の機関誌に掲示している。

**6 全国各地の学術に関する啓発を図り、歯科医師等の教育研修の活性化に関すること**

本事業は、各地区に在籍する歯科医師の学術、教育の拡充及び諸行事の促進を図るため、平成20年度から助成金（補助金）を活動状況に応じ配分しており、助成金を支給することで、地区会運営の活性化を図るとともに、各研修会における内容の充実を図っている。

**7 定時総会の開催**

日時：令和6年6月23日（日）8:50～9:20

場所：ステーションコンファレンス東京（東京都千代田区）

議案：①令和5年度収支決算書の承認、②役員（理事・監事）の選任

## 8 事業報告会の開催

日時：令和7年3月2日（日）8:30～8:55

場所：ステーションコンファレンス東京（東京都千代田区）

報告事項：①令和7年度事業計画、②令和7年度収支予算、③令和6年度第2回学術講演会・市民公開講座、④令和7年度定時総会、⑤今後の度理事会等日程、⑥各種委員会報告

## 9 理事会の開催

### （1）第1回理事会

日時：令和6年6月2日（日）12:00～13:15

場所：事務局参集とZoomを使用したハイブリット開催

議案：①令和5年度事業報告について賛成多数で承認、②令和5年度収支決算について賛成多数で承認、③次期理事・監事について賛成多数で承認、④事務局長の人事について賛成多数で承認、⑤2024年度総会・理事会日程について賛成多数で承認、⑥入会・退会について賛成多数で承認

### （2）第2回理事会

日時：令和6年6月23日（日）9:30～9:50

場所：ステーションコンファレンス東京（東京都千代田区）

議案：第1号議案 代表理事（会長）について柴垣博一理事を選任  
第2号議案 業務執行理事についてそれぞれ選任

### （3）第3回理事会

日時：令和6年12月8日（日）11:00～12:25

場所：「AP 浜松町」参集とZoomを使用したハイブリット開催

議案：①謝金・執務手当の支給基準の一部改正について賛成多数で承認、②入会・退会について賛成多数で承認、③賛助会員の対応について賛成多数で承認、④令和5年度特別功労賞の推薦について賛成多数で承認

### （4）第4回理事会

日時：令和7年3月1日（土）18:00～19:00

場所：ステーションコンファレンス東京

議案：①令和7年度事業計画について一部修正で賛成多数により承認、②令和7年度収支予算について賛成多数で承認、③規程等の一部改正：・旅費規程の一部改正について賛成多数で承認、・役員報酬・費用弁償に関規程の一部改正及びMCIサポート歯科医制度規程施行規則の一部改正について、執行部一任で賛成多数により承認、④定時総会の日時、場所等について、賛成多数で承認、⑤賛助会員の入会について賛成多数で承認、⑥入会・退会について、退会について一部修正で賛成多数により承認

## 令和6年度事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条に規定する事項は存在しないため、記載事項なし。

以上